

ラベルセンサーアンプ調整手順

AUTOMATIC LABELING SYSTEM

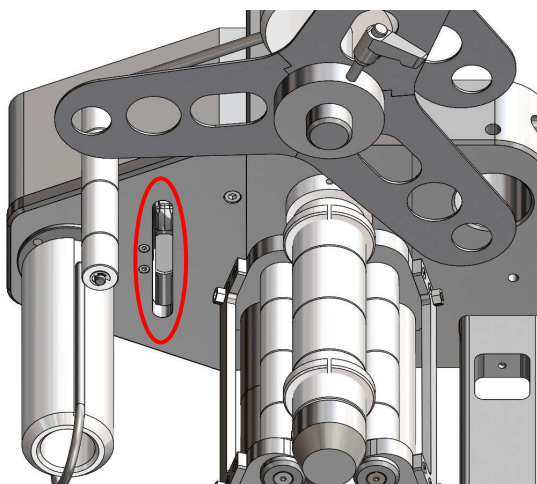
LA-5 シリーズ

⚠ 警告

本機を末永くお使いいただくために、またトラブルや故障を未然に防ぐためにも、日常のお手入れが必要です。作業終了後は、毎日清掃して常に清潔に保つようにしてください。

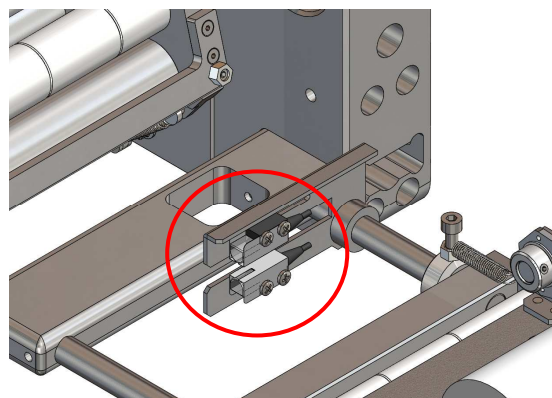
ラベルセンサーアンプ

ラベルセンサーアンプ型番
E3NX-FA7



ラベルセンサーヘッド

ラベルセンサーヘッド型番
E32-T14



本手順書は、本機に以下の症状が見られる際にご参照ください。

- 剥離プレート上にあるラベルの停止位置が一定ではない
- 一度に1枚を超えるラベルが繰り出され、フィードエラーが発生する
- ラベルセンサーがラベル上、台紙上であっても OUT 表示灯(橙)が点灯もしくは消灯している状態のままである



警告

- 調整および確認を行う前に、操作パネルを停止中に切り替え、さらにコンベヤーの電源スイッチを切ってください。
ラベラーの駆動部やコンベヤーベルトに、手を巻き込まれる可能性があるため危険です。
- 印字部周辺、駆動部周辺は高温になっている場合がありますので注意してください。
火傷の原因となることがあります。

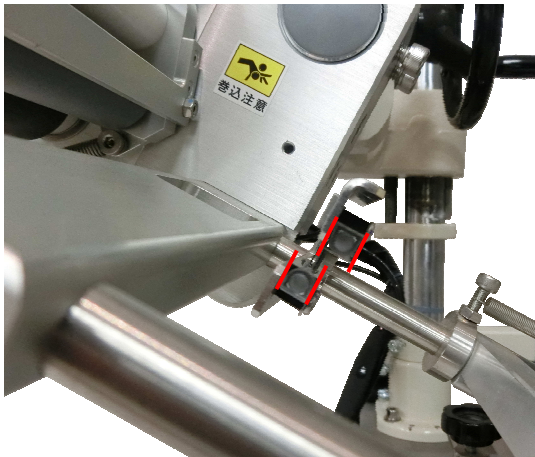
< 調整前の確認と処置 >

以下を確認しラベルセンサーアンプの動作不良が解消する場合、ラベルセンサーアンプを調整する必要はありません。

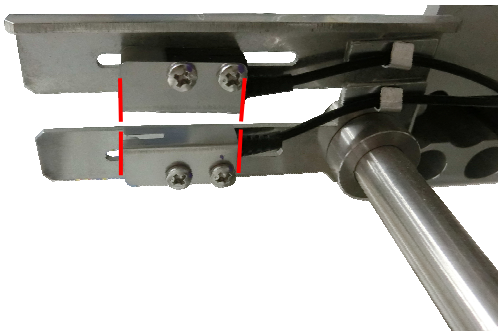
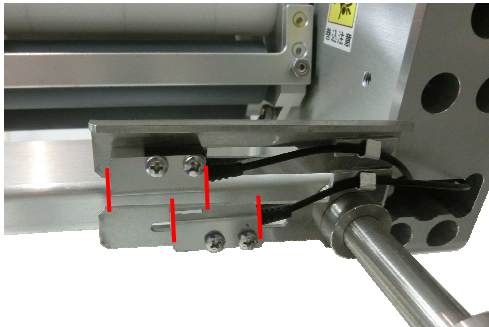
- ラベルセンサーアンプのヘッド部分にゴミや汚れが付着していないか、確認してください。汚れがあるまたは付着物がある場合、拭き取り清掃を行ってください。
- ラベルセンサーアンプのヘッドにおける投光側から投射されたセンサーが、受光側に届く位置関係であることを確認してください。
- 使用するラベルと操作パネル上の設定値「ラベル長」「品種No.」が合致していることを確認して下さい。
- 設定値の「ラベル長」と「頭出し」の数値が近すぎないことを確認して下さい。近い場合は「頭出し」の数値を少し減らして下さい。

< ラベルセンサーアンプのヘッド部の位置関係 >

ラベルセンサーアンプヘッド部の俯瞰図

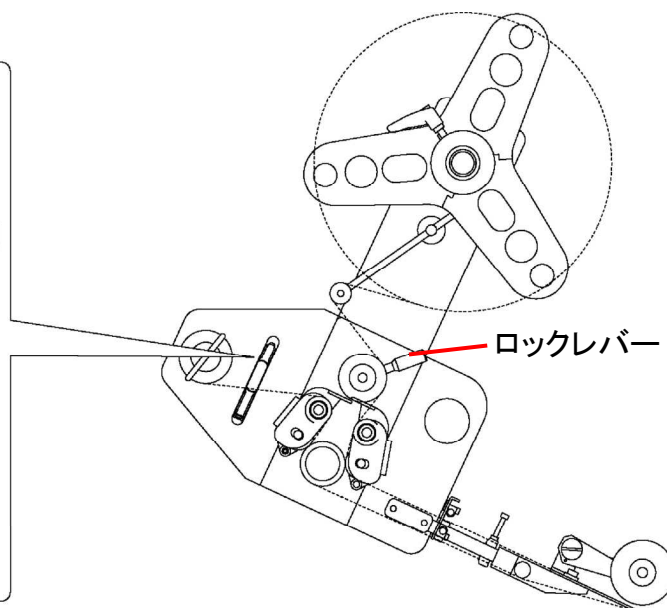
正しい位置関係	位置修正が必要
	
ラベルセンサーアンプヘッド部の上側の直下に下側がある	ラベルセンサーアンプヘッド部の上側の直下になく、異なる位置にある(手作業にて歪みを修正して下さい)

ラベルセンサーアンプヘッド部の側面図

正しい位置関係	位置修正が必要
	
ラベルセンサーアンプヘッド部の上側の直下に下側がある	ラベルセンサーアンプヘッド部の上側の直下になく、異なる位置にある(+ネジをゆるめ移動して下さい)

ラベルセンサーの感度を調整する(①しきい値の調整)

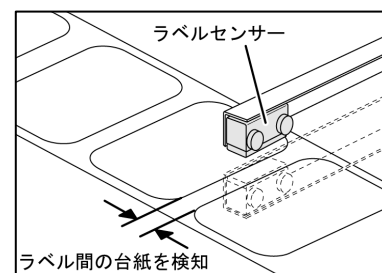
ラベルセンサーアンプ



① ロックレバーを開きます。

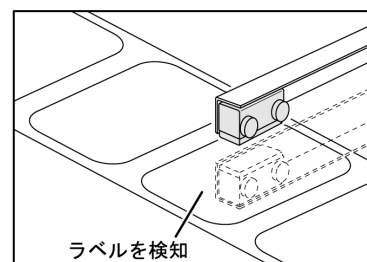
② ラベル台紙が検知されるように合わせ、
ラベルセンサーアンプの受光量(白)値を確認(A)します。

- ロックレバーを回してロックレバーを開くと、ラベルをスムーズに動かすことができます。



③ ラベルが検知されるように合わせ、ラベルセンサーアンプの
受光量(白)値を確認(B)します。

- ラベル上の印刷されていない白地の部分を合わせてください
- 白地がない場合は、色が最も薄い部分(受光量(白)の数値が最も高い部分)に合わせてください。



④ しきい値(緑)を上記の数値(A)と(B)の間の数値になる様、
UPボタンまたはDOWNボタンで設定します。

- 工場出荷時、しきい値(緑) は 1500 に設定されています。

⑤ ロックレバーを閉じます。

⑥ 貼付運転を行い、ラベルセンサーの動作を確認して下さい。

ラベルセンサーの正常動作

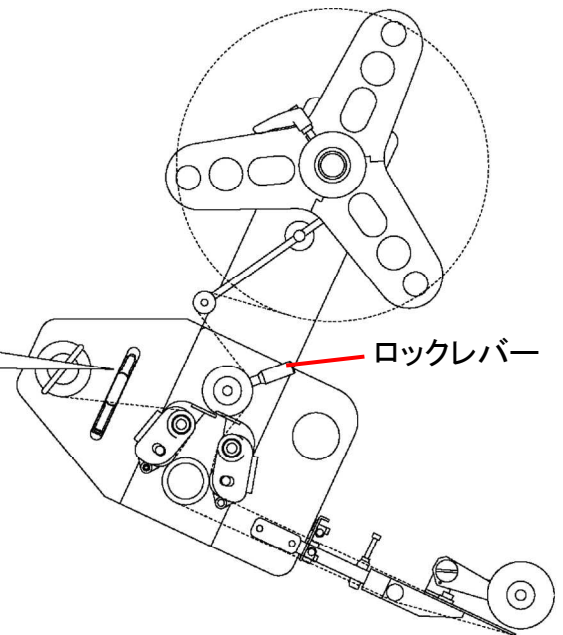
ラベル間の台紙部分では、OUT 表示灯(橙)は点灯します。ラベルを検知すると、OUT 表示灯(橙)は消灯します。

以上の作業で、ラベルセンサーアンプのしきい値の調整が完了しました。
本作業(①しきい値の調整)を行っても感度調整に問題がある場合、次項②パワーチューニングの章をご参照ください。

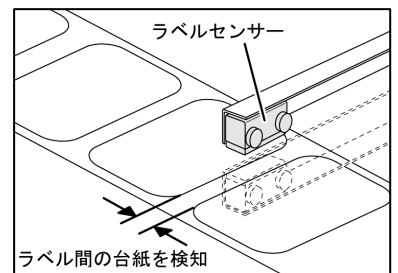
ラベルセンサーの感度を調整する(②パワーチューニング)

※①の調整を行っても正常動作しない場合に行います

ラベルセンサーアンプ



- ① ラベルセンサーがラベル台紙を検知した状態で固定します。
台紙を固定して、受光量を安定させてください。
- ② ラベルセンサーアンプの感度を調整します(パワーチューニング)。
 - **S.TUNE** と **MODE** ボタンを同時に 1 秒以上押して下さい。
 - 受光量が自動的に 3900 付近に変化します。
- ③ 前項に従い、しきい値の調整を実施してください。
- ④ 貼付運転を行い、ラベルセンサーの動作を確認して下さい。



以上の作業で、ラベルセンサーアンプのパワーチューニングが完了しました。